

2025年11月15日(土) 楽しい俳句教室⑧

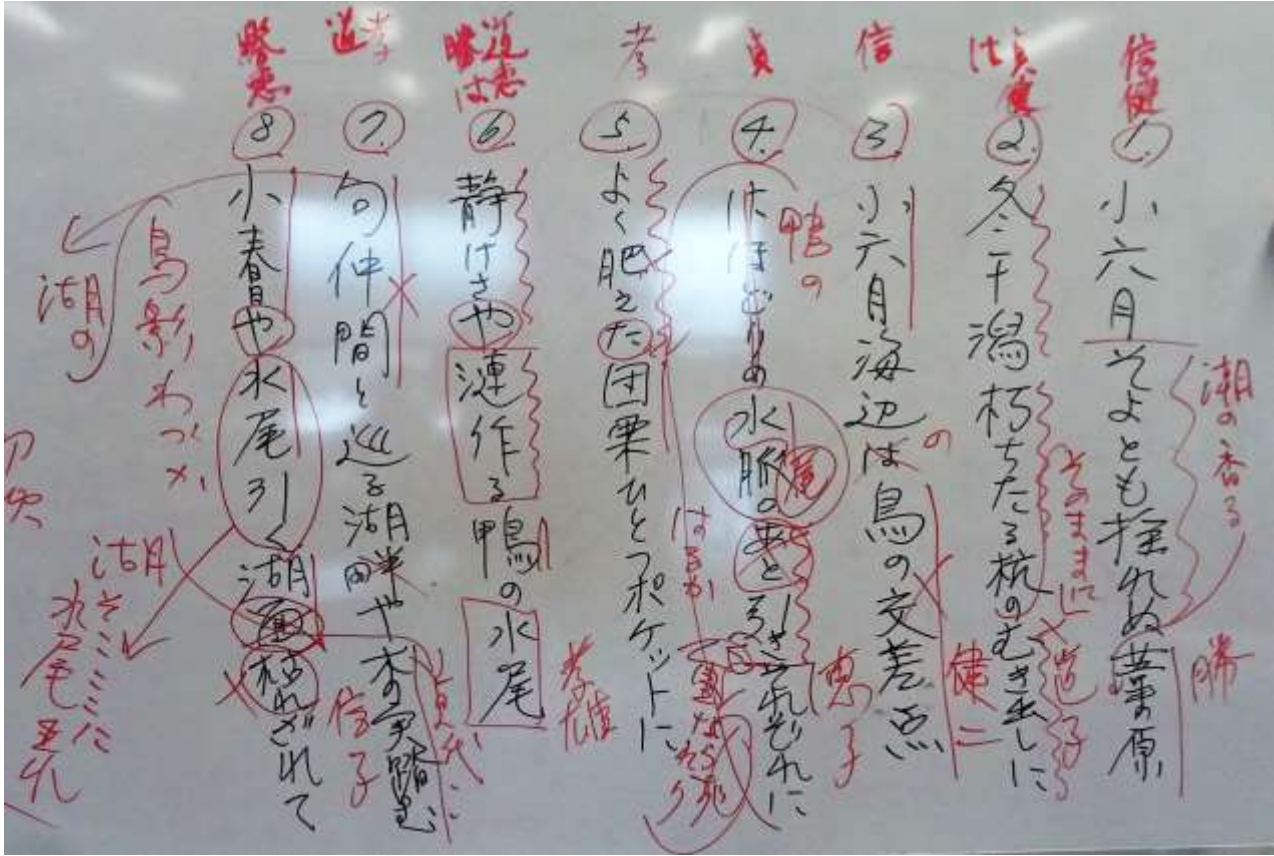
季語は単に季節を示すもの、というわけではなく
本意（周りの環境なども含めたその言葉のもつ意味合い）があります。
「木の实」と詠むか「団栗（どんぐり）」と詠むか…（もう冬だけどね）



これぞ「小春日」！



「木の实（※晩秋の季語）」いろいろ
もちろん味見も



水尾を引いて泳ぐ「鴨」



季語を選んでから作りがちでしたが、季語の本意を知り、
その「景」に合う季語を選ぶのが上達のコツのようです。
俳句を学べば世界がより鮮やかに！まだまだ新しい仲間も募集中!!